

静岡県作業療法士会 事例報告会書式と注意点

○事例報告を行う上での注意

事例報告を行う際、抄録やスライドの作成に当たって以下の点を遵守して下さい。

- ①個人情報保護に留意すること
- ②対象者もしくはそのご家族に、発表の同意を得ること

※詳しくはOT協会の事例報告登録システム (https://www.jaot.or.jp/academic_committee/jirei/) の注意事項を参考にして下さい。

項目	注意事項
1. 氏名	A氏、Bさん等の記号情報に置き換える。イニシャル(SH氏等)は使用しない。
2. 生年月日	記載しない。
3. 入院年月日	記載しない。
4. 年齢	生活年齢を記述するが、経過の記述と併せて内容に影響を与えない場合には50代前半、60代半ば、70代後半等と略記する。
5. 経過の記述	「25歳時に結婚」「29歳時に発症」「31歳時に入院し3カ月後に作業療法を開始」など、生活年齢と経過年数・月数・日数で表記する。
6. 職歴	自動車販売、運送業、デパート勤務など、業種・職種で表記し、〇〇株式会社等の社名は記載しない。
7. 施設名	施設名は記述せず、総合病院、精神科病院、老人デイサービスセンター、老人保健施設等の領域分類、または精神療養病棟、回復期リハビリテーション病棟、訪問リハビリテーションなど、認可施設・指定サービス分類等の名称で表現する。
8. 県名・地名	A県、B市等の記号化した情報を用いる。イニシャルは使用しない。 その他、地域が限定されるような表現は極力避ける。

○抄録作成上の注意

1. 抄録は、3頁目の記入例を参考に、4頁に原稿を上書きして下さい (Microsoft Word 形式)。

また、抄録作成後、1～2頁は削除して下さい。

2. フォントおよびサイズ

・フォント：すべてMS 明朝 ・サイズ すべて：10 point

※本文は **1600字以内** で記載する様にしてください。

3. キーワードの選択

3つの「キーワード」を記載して下さい。

※OT協会HP内>>学術・研究 >> 作業療法キーワード集を参照して下さい。

URL：https://www.jaot.or.jp/academic_journal/key-word/

4. 演題名および副演題名

・演題名には、特別な略語は使用しないようにして下さい。演題名は **50字以内** でお願いします。

・副演題は“－” (マイナスまたはダッシュ) で挟んで下さい。

5. 演者名

・筆頭演者の前に“○”を付けて下さい。

・筆頭演者名の次に、SVスーパーバイザー (事例報告査読者) を記載して下さい (必須)。

・演者名の後に所属の番号 (片括弧) を上付き (文字飾り) にして記載して下さい。

・共同演者が他職種の場合、職名を記載して下さい。

・その他の共同演者の記載は、最大4名までとして下さい。

6. その他

・略語を用いる場合は、本文中はじめに必ず完全な語を書き、その後に略語を使用して下さい。

・本文には、【はじめに】【事例紹介】【OT評価】【介入経過】【結果】【考察】など見出しに【 】をつけて下さい。【 】の中は変更可です。

・可能な限り1枚で収めていただきたいですが、必ずしも1枚でなくても構いません。

・本文に、対象者もしくは家族から発表 (報告) の同意を得ている事を必ず記載して下さい。

・提出時はPDFをお願いします。

